

平成 28 年 5 月 1 日

エンジニアリング協会 関係者の皆様へ

一般財団法人 エンジニアリング協会

専務理事 前野 陽 一

今月のレターの発送はゴールデンウィークに重なり、お手元に届くのがやや遅れているかもしれません。当協会職員も、適宜仕事の合間を見て、休みを取らせていただいております。

先月は、熊本県を中心として連続して地震が発生し、多数の犠牲者が出るとともに、このレターを書いている瞬間も、多くの方が不安を感じながら避難されておられます。一日も早い地震の収束を祈るばかりです。熊本県は当協会の協力会員であることにもかんがみ、当協会としても、義援金を集め寄付することといたしました。

また、3月30日（水）には、環境省の福島環境再生事務所から、「平成28年度 大熊町における廃棄物処理業務（減容化処理）」に関する入札公告が出されました。そこに添付されている要求水準書の内容は、平成27年度に当協会が実施した調査が反映されたものです（私は技術が全くわからないので、正確に申し上げれば、「そのように聞きました。）。当協会の事業が、福島県の復興につながるのであれば、幸いなことです。

以下、4月の主な活動についてご報告申し上げます。

[主要な活動内容]

1 講演会等の開催

4月は、3回の講演会を開催いたしました。特に、4月15日（金）に行った大和ハウス工業株式会社の樋口武男様の講演には、数多くの皆様にご出席頂きましたことを感謝申し上げます。なお、樋口様のご都合により、名刺交換の時間が取れなかったことを、お詫び申し上げます。

5月は、7回の講演会を実施する予定です。皆様の参加をお待ち申し上げます。

2 ニュージーランド大使館ご訪問

4月5日（火）に、ニュージーランド大使館を訪問し、ピーター・ケル公使兼総領事、今村吉文商務担当官及び稲垣彩調査官にお会いしました。

3月3日（木）に行われた地熱技術開発株式会社 創立40周年記念祝賀会において、ニュージーランド大使館の方にお会いしたのをきっかけとして、地熱発電などの分野で何か協力関係を構築できないか、ご相談に伺いました。

まずは、第一歩として、ニュージーランドの地熱活用状況などについて、ニュージーランドの企業にお話をいただくよう調整しております。

3 国土交通省 奈良平博史 国際統括官ご訪問

4月8日（金）に、国土交通省において、インフラシステム輸出推進を担当されている奈良平博史 国際統括官をご訪問し、当協会における講演をお願いしました（歴代の国際統括官には、講演をお願いしております。）。

快くお引き受けいただき、5月26日（木）に講演をいただくこととなりました。

4 NEDO 宮本昭彦 副理事長及び産業技術総合研究所 中沢則夫理事ご訪問

4月11日(月)にNEDO 宮本昭彦 副理事長へ、4月15日(金)に産業技術総合研究所 中沢則夫理事へそれぞれご訪問しました。二つの組織とも、経済産業省の研究開発政策の中で、基礎研究から実用化に向かう「橋渡し機関」としての役割を与えられており、是非最近の活動について講演をいただければ、と思っております。

講演を行うことについては、ご了解いただき、現在講演者及び時期について打ち合わせを行っております。

5 福岡県田川市 二場公人市長ご来訪

4月12日(火)に、福岡県田川市の二場公人市長が、当協会にご来訪されました。

二場市長には、当協会の会員の多様さ及び活動の活発さにご関心を持っていただき、早速当協会の協力会員となっていただくこととなりました。

6 産業技術大学院大学 川田誠一学長ご訪問

4月20日(水)に、当協会の協力会員である産業技術大学院大学の川田誠一学長をご訪問しました。

川田学長が、4月に新たに学長になられたことに対するご挨拶をするとともに、当協会が進めようとしている海洋資源開発関係の教科書作りに対する同大学のご協力をお願いし、ご了解をいただきました。

7 「日本企業と海外の石油・ガス開発企業、エンジニアリング企業との協業等に向けたセミナー」の開催

4月25日（月）に、経済産業省及び国土交通省との共催で、「日本企業と海外の石油・ガス開発企業、エンジニアリング企業との協業等に向けたセミナー」を開催いたしました。

このセミナーでは、世界的な拡大が見込まれる海洋資源開発事業に関し、我が国企業が輸出実績を有し、今後も有望な分野であるFPSO（浮体式生産貯油出荷設備）及びその上載プラント等に関し、関係企業が参入を検討する際の参考となる情報を提供いたしました。当日は、約180名の参加者を得て、本分野に対する関心の高さを実感いたしました。

8 「地下空間利用ガイドブック2013」（英語版）の発刊記念パーティー開催

4月27日（水）に、「地下空間利用ガイドブック2013」の英語版である「A Guide to Underground Space Utilization and Planning 2015」の発刊記念パーティーを開催しました。

当日は、約50名の方に参加していただき、盛大に催すことができました。

5月の講演会の実施について

平成28年5月1日
エンジニアリング協会
専務理事 前野陽一

5月は、7件の講演会などを行う予定です。多くの方のご参加をお待ちいたしております。

1 海洋資源開発関連分野における進出・成長支援策について

(5月12日(木) 国土交通省 大臣官房技術審議官 加藤 光一 様)

海洋資源開発については、ここ数年、国土交通省のご支援を受けて、当協会も力点を置いてきておりますが、そのきっかけをつくっていただいたのが、講師の加藤光一様です。

今回の講演では、今後の成長分野として期待される海洋資源開発関連分野について、人材開発や技術開発の支援に関しお話をいただきます。

海洋関係の皆様のみならず、新規事業開拓や企画部門の皆様にもお聞きいただければと思います。

2 中国経済の現状と課題

(5月18日(水) 特定非営利活動法人 日中産学官交流機構

特別研究員 田中 修 様)

先般、国際協力銀行(JBIC)の渡辺総裁をご訪問した際、中国経済に関してどなたにお話を伺うべきかお伺いしたところ、「是非田中修さんの話を聞くべきです。中国の金融問題を理解している数少ない専門家です。」とのご推薦をいただきました。

今回の講演では、中国経済の足元の動向と2020年までの経済政策の展望についてお話をいただきます。

中国経済の動向は、世界経済全体に大きな影響を与えることから、中国関連の業務を行っている方のみならず、多くの方のご参加をお待ちしております。

3 わが国の通商政策とインフラ輸出戦略について

(5月19日(木) 経済産業省 製造産業局

国際プラント・インフラシステム・水ビジネス推進室長 吉川 尚文 様)

日頃お世話になっている吉川室長による講演です。吉川様は、インフラシステム輸出支援のため、世界各地を駆け回っておられることから、なかなか講演の日時をセットできなかつたのですが、ようやくお時間を頂戴しました。

部門にかかわらず、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

4 農業の成長産業化に向けた取組について

(5月20日(金) 農林水産省 経営局 経営政策課長 小島 吉量 様)

近年農業分野に進出する企業も増加していることを踏まえ、農林水産省から、「農業の競争力強化」をご担当されている講師をお呼びしました。

今回の講演では、経済界で培われた技術・ノウハウを如何に農業分野に活かしていくか、政府のお考えをお話いただきます。

農業部門、企画部門、新規事業部門の皆様のお越しをお待ちしております。

5 革新的な技術は自然豊かな地方から生まれる

(5月23日(月) 慶應義塾大学 先端生命科学研究所 所長 富田 勝 様)

山形県鶴岡市にある慶應義塾大学 先端生命科学研究所は、何回かテレビでも取り上げられており、ご存知の方も多いかもかもしれません。

私自身は、山形県庁が主催するセミナーで初めて知り、是非当協会でお話をいただきたいと考え、ようやく実現の運びとなりました。

この研究所は、日本有数のバイオの研究所であり、革新的な技術（例：人工のクモの糸）を作り出すとともに、株式公開企業を生み出しています。

バイオに関連する研究分野の皆様はもちろん、新規事業を如何に開拓していくかを考えている方には、是非お聞きいただきたいと思えます。

6 質の高いインフラ輸出政策について（仮題）

（5月26日（木） 国土交通省 国際統括官 奈良平 博史 様）

国土交通省 国際統括官は、同省内において、インフラ輸出政策を統轄する局長ポストであり、歴代の国際統括官には当協会においてご講演いただきまいました。

本年3月29日付けで発表された、「国土交通省インフラシステム海外展開行動計画」を踏まえ、今般お話を頂くこととなりました。

経営幹部の皆様を含め、多くの方にお越しいただければ幸いです。

7 欧州とロシアの経済動向（仮題）

（5月31日（火） 経済産業省 通商政策局 欧州課長 南 亮 様）

このところ、中国や中近東に関する講演が多く、欧州やロシアに関するものがなかったため、経済産業省で欧州・ロシアを担当されている南様に、ご講演をお願いすることといたしました。

激動する欧州及びロシアの状況に関心のある皆様のお越しをお待ちしております。